



和心
= WAKON =

「星がキラキラ ひとみもキラキラ」

和泊町立和泊小学校
学校だより 9月号
令和5年9月22日



西郷先生の「和の心」を継承 和小HP

敬老会に参加して・・・

校長 池田 裕一郎



9月17日(日)は、各字で敬老会が開催されたのではないのでしょうか。前日から、各字の公民館で敬老会の飾り付けがされているのを拝見いたしたところです。

そもそも敬老の日は、「多年にわたり社会につくしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う」ことを目的として、昭和23年(1948年)に祝日法として制定されました。

当初は、9月15日が敬老の日として定められていましたが、ハッピーマンデー制度が導入されたことから、平成15年(2003年)より「9月の第3月曜日」となったのです。

この「敬老の日」ですが、兵庫県多可郡野間谷村で、1947年(昭和22年)9月15日に村主催の「敬老会」を開催したのが「敬老の日」の始まりであるとされています。これは、野間谷村の村長であった門脇政夫氏が「老人を大切にし、年寄りの知恵を借りて村作りをしよう」という趣旨から開いたもので9月15日という日取りは、農閑期にあたり気候も良い9月中旬ということで決められたそうです。昭和22年当時は戦後の混乱期に当たり、子供を戦場へ送った親たちも多く、精神的に疲労の極にあつたそうです。門脇氏は、そうした親らに報いるべく「養老の滝」の伝説にちなみ、9月15日を「としよりの日」とし、55歳以上の人を対象に敬老会を開催したようです。

引用：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

さて、和泊字の敬老会に出席させていただきました。231名の敬老の方々がいらっしゃるようでした。和区長さんからは4年ぶりの敬老会の開催であると伺いました。会の中では、たくさんの余興が準備されており、和泊小の子供たちもおじいちゃんおばあちゃんのために一生懸命踊っていました。大変有り難いと思うことです。

今年、沖永良部に赴任してまず感じたことは、皆がほとんど知り合いではないかということです。行くところ行くところで、皆が家族のように話をしており、困ったことがあったらいつでも相談してね、助けるからね、といった感じを受けます。

つまり、人と人の繋がりを大切にし、結束し協力し合うという精神、人は支えられ、活かされているという言葉のなかに、「結いの精神」を感じます。その、「結いの精神」が先祖代々、この沖永良部には受け継がれているのではないのでしょうか。

その一方で、他を思いやることや社会全体の都合を考えることがやや希薄ではないかと感じられる行動も徐々に浸透しているかもしれません。個人主義が蔓延して、自分勝手な言動に社会が混乱してしまう可能性もあります。考え方を変えれば、人生も変わるのと思う場面に出くわすこともあります。

わたしたちは、沖永良部の先人やじゃあじゃあじの知恵を生活に生かしつつ、誰にも負けない熱意と前向きな考え方を持ち続け、沖永良部のために力を発揮できる存在でありたいですし、そのような子供たちを育てていきたいと思うことでした。

学校からの4つのお願い ~各御家庭での取組をお願いします。~
「あいさつ、家庭学習、歩育(歩いて登校)、早寝・早起き・朝ご飯」

9月1日(金) 始業式

2学期始業式では、代表児童2名が、徒歩で登校することや長い文章をしっかり読めるようになること、運動会に向けて体力づくりをすることなど、2学期に頑張りたいことをしっかりと発表してくれました。

校長講話では、2学期は、「あいさつ」「くつ・傘・ぞうきん・スリッパをきちんと並べる」ことを今まで以上にがんばりましょうというお話がありました。また、「形は心・心は形」についてのお話もありました。「形は心」は、目に見える形(言動や服装など)は心(考え方や気持ち)が表れたものという意味です。そして、形を整えることで落ち着いた心にもなります。落ち着いた心で整った環境を作り、整った環境で落ち着いた心を育めるよう、子供たちと共に頑張りたいと思います。



9月6日(水) 授業参観・学級PTA



授業参観・学級PTAへのたくさんのご参加ありがとうございました。子供たちが一生懸命に学習に取り組んでいる姿を見ていただけたかと思えます。これからもご都合のよい時には、いつでも学校へお越しになり、お子様の学習の様子などをご参観ください。参観される際には、職員室にあります受付で記名をし、入校証を携帯してくださいませようお願いします。



- | | | | |
|--------|-------------|--------|----------------------------|
| 3日(火) | 身体計測・視力検査 | 14日(土) | 土曜授業 地域・保護者と語る会(畦布・伊延・出花) |
| 4日(水) | 身体計測・視力検査 | 16日(月) | 芸術鑑賞会③ |
| 5日(金) | 避難訓練(地震・津波) | 17日(火) | 秋季教育研究大会(午前授業) |
| 9日(月) | スポーツの日 | 20日(金) | 地域・保護者と語る会(喜美留・手々知名・上手々知名) |
| 13日(金) | 町陸上記録会 | 25日(水) | クラブ活動
(6年卒業アルバム撮影) |
| | | 27日(金) | 地域・保護者と語る会(和) |

9月25日は令和5年度第76回秋季大運動会です。

いよいよ秋季大運動会です。総務委員会が中心となって決定した今年のスローガンは、「**紅白ともに熱く戦い 笑って泣いて 力を合**

わせて 大運動会を盛り上げよう」です。このスローガンの下、赤組も白組も毎日の練習に一生懸命に取り組んできました。運動会を目前にして、ますます気合の入っている両組の応援団長にインタビューをしました。



白組応援団長 新納 佳都 さん

みんなを全力で応援して、白組の支えとしてがんばります。よろしくお祈りします。みんなで勝ちましょう。白組、全力で優勝を目指すぞ！

赤組応援団長 勝男 友翔 さん

雨にも負けず、風にも負けず、そして「白組」にも負けずに赤組一丸となってがんばりますので、応援よろしくお祈りします。紅組ぜったい優勝するぞ！

がんばる子供たちへの応援をよろしくお願いいたします。

11月1～7日は「地域が育む『鹿児島県の教育』県民週間」です。

今年は、制限を無くし、どなたでも参観していただける形で実施する予定です。保護者や地域の方々のたくさんのご来校をお待ちしております。

後日、ポスターも掲示などをいたしますので、そちらもご覧ください。ポスター原画は、右の1年 堀江 勇輝斗 さんの作品です。スローガンは、1年 三島 直己 さんの「せすじはびん てをあげるじゅんぴは できてるよ」です。

現在、予定されている行事は以下の通りです。

11月1・2・6・7日	学校自由参観
11月1日午前中	心の教育の日 (全学年道徳授業参観)
11月2日午前中	学習発表会

多くの方のご来校をお待ちしております。



9月11日(月) 国際交流授業

6年生がタイ王国のアヌバーントーンウン校の子供たちと国際交流学習をしました。東京外語大の富岡先生を講師にお迎えし、通訳もしていただいて交流をしました。タイの子供たちは民族衣装を身にまとい、伝統的な踊りを披露してくれたり、地域の4つの言語(方言)での挨拶なども教えてくれたりしました。本校からは、沖永良部島のことや本町の特産品、地域の踊りなどを紹介しました。距離はとても遠いのですが、同世代の仲間として通じるものがあつたようです。これからも、世界へ視野を広げられるように国際理解教育にも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。



栄光を讃える

※ 令和5年度第71回「理科に関する研究記録展」町審査会

特選	2年	北野 馨
	3年	坪山 陽葵
	4年	木下 瑛太

特選	5年	上ノ瀬 元暉
	5年	北野 藍
	6年	朝戸 瑚大
	6年	美野 華香

2年北野馨さんと3年坪山陽葵さんの作品が地区審査会に出品されました。

※ 令和5年度第66回県児童生徒作文コンクール町審査会

特選	1年	木下 敢太
	2年	美野 俊哉
	3年	盛山 湊太

特選	4年	木下 瑛太
	4年	東 一太

1年木下敢太さん、2年美野俊哉さん、3年盛山湊太さん、4年木下瑛太さん・東一太さんの作品が地区審査会に出品されました。

※ 令和5年度第59回大島地区読書感想文コンクール町審査会

特選	2年	菅村 庚玄
	2年	伊地知 佳亮

特選	3年	西 晴生
	4年	清水 羅衣良

2年菅村庚玄さんの作品が地区審査会に出品されました。